



平成29年度

# 自治体職員のための データ分析の基本 ～分析から政策展開へ～

自治体を取り巻く環境が変化していくなかで地域にあった施策を立案していくためには、データ分析から現状と課題を把握することが有効です。

この研修では、データ分析の基本を学び、分析結果を施策立案等に活かせるようになることを目指します。

## 研修の ポイント

- データ分析の基礎知識や代表的な分析方法について学びます。
- 仮説とデータを組み合わせることで課題解決策を検討できるようになることを目指します。
- データの分析結果を活かした、地域に根差した施策の立案について考えます。

## 開催要領

日程

平成30年2月7日(水)～2月9日(金) (3日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

データ分析の基礎と分析結果の活用について学びたい市区町村等の職員  
3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。  
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

9,850円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。  
なお、事前準備・事前学習および最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

平成29年12月15日(金)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込フォーム」からお申し込みください。  
「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。  
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<http://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。  
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

研修受講にあつて

研修では、以下のとおりExcel(エクセル)の基本的な知識があることを前提に研修を行います。  
・Excelで四則演算ができる  
・Excelに関数の機能があることを知っており、使い方を知っている(関数そのものの知識は不要です)  
・Excelで基本的なグラフ作成ができる(棒グラフや折れ線グラフなど)

## ● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] [kenshu@jiam.jp](mailto:kenshu@jiam.jp) [ホームページ] <http://www.jiam.jp>

平成30年  
2月  
7日(水)

11:00～

**入寮受付・昼食**

12:30～

**開講・オリエンテーション**

13:00～17:00

**講義 データ分析の基礎知識**

滋賀大学データサイエンス学部 学部長 **竹村 彰通** 氏  
滋賀大学データサイエンス学部 教授 **高田 聖治** 氏

様々なデータから現状を分析し、その地域に必要な政策を展開していけるよう、データ分析の基本的事項やデータの収集方法とその読み方、代表的な分析方法などについて理解します。

17:30～

**交流会**

夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

平成30年  
2月  
8日(木)

9:25～14:00

**講義・演習 データ分析“活用”のための考え方とテクニック**

データ&ストーリー LLC 代表  
多摩大学大学院MBA 客員教授/横浜国立大学 非常勤講師 **柏木 吉基** 氏  
データをただ整理して現状確認するのではなく、仮説を立てながらデータ分析を行うことで、データ分析を業務や課題解決に“活かす”ことができます。分析手法や理論を学ぶものとは一線を画す、データ分析活用の考え方とテクニックについて、小演習を交えながら学びます。

14:15～17:00

**演習 データの分析と活用**

データ&ストーリー LLC 代表  
多摩大学大学院MBA 客員教授/横浜国立大学 非常勤講師 **柏木 吉基** 氏  
グループごとに受講者が持参した地域課題の中から共通課題を設定し、データ分析の進め方や改善点について議論を行います。

9:25～12:00

**講義 政策形成へ向けた実践的なデータ活用術**

合同会社政策支援 代表 **細川 甚孝** 氏

データから地域の現状や課題を把握し、地域住民にとって必要な施策・事業づくりに繋げていくための手法を学びます。

一般的な傾向として、オープンデータ/ビックデータ関連施策はどんなデータを採取し分析するかに議論が収斂する傾向があります。対して、本講義では、施策/事務事業の企画・立案・検証・改善にどうやって各種データを利用・活用するかを学習します。地方版総合戦略などを事例として、より実態に即した講義を行います。

12:00～12:30

**ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

## 講師紹介

滋賀大学データサイエンス学部 学部長 **竹村 彰通** 氏

1978年東京大学大学院経済学研究科理論経済学・経済史学専門課程修士課程修了。スタンフォード大学統計学部客員助教授、東京大学経済学部教授、同大学院情報理工学系研究科教授等を経て、2016年滋賀大学データサイエンス教育研究センター長に就任。現在、同大学データサイエンス学部長。日本統計学会賞(2008年)などを受賞。

滋賀大学データサイエンス学部 教授 **高田 聖治** 氏

1988年東京大学理学部卒業、90年同大学院修士課程修了。郵政省、厚生労働省、内閣府、総務省において、経済統計の企画立案・作成・分析及び統計データに立脚した政策分析・立案にあたる。総務省統計局経済統計課長として平成28年経済センサス実施の陣頭指揮を執った後、2017年4月より現職。

データ&ストーリー LLC 代表/多摩大学大学院MBA 客員教授/横浜国立大学 非常勤講師 **柏木 吉基** 氏

大学卒業後日立製作所入社。2004年MBAを取得後、日産自動車へ。海外マーケティング&セールス部門、組織開発部等を経て2014年独立。グローバル組織の中で、社内変革プロジェクトのパイロットを務め、経営課題の解決、新規事業の提案等、数多くの実績を持ち、これらを研修の強みにしている。著書・雑誌への寄稿多数。  
データ&ストーリーLLC URL:<http://data-story.net>

合同会社政策支援 代表 **細川 甚孝** 氏

1999年以降、農林水産省系列のシンクタンクを皮切りに、様々なコンサルティング/シンクタンクでリサーチャー及びコンサルタントとして、地域活性化、行政評価、総合計画などの策定支援の業務に従事。2012年独立。現在では、自治体での公共経営に関する研修講師、様々な民間企業での社内コンサルタントとしても活動。早稲田大学パブリックサービス研究所招聘研究員(兼任)、一般社団法人 日本経営協会 専任コンサルタント、行政経営フォーラム会員。

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。